

人の価値について

自己紹介

名前: 海老原 宏美

障害: 脊髄性筋萎縮症2型 (SMA type2)

仕事: 社会変革☆

進行性の難病という事は・・・

歩ける→歩けなくなる

立てる→立ち上がれなくなる

呼吸する→呼吸できなくなる

持てる→持ち上げられなくなる

食べられる→食べられなくなる

書ける→書けなくなりつつある・・・

死んでいく身体の中に生き続ける感じw

人の手を借りなければ生きていけないので・・・

特別支援学校・学級経験なし

入所施設経験もなし

親亡き後を考え自立していけるように

「人サーフィン」で生活

私、もしかして重度障害者！？

大学の就活で挫折

世の中に必要とされていない！？

「健常者」と「障害者」の壁を自覚

人生初の障害者運動「日韓TRY2001」

「障害者も街に出たい！」をアピールするために…

日韓の障害者と仲間たち30～50人で…

プサンからソウルまで1か月かけて野宿旅で縦断！

街の食堂、お店、トイレ、お風呂のバリアを体感

&街の人々の『知らない』衝撃

障害者って、地域で生きることが仕事！？

『知らない』ことがバリアを作る

→『知ってもらう』ために『普通の生活』を地域で送ろう！

自立生活開始！

東京都東大和市で

重度訪問介護：605時間／月

アテンダント：15人くらい

- ・自薦は5人くらい
- ・医療的ケアもバリバリやる

現在の活動～CILとは～

CIL: 自立生活センターの活動

『障害のある人も、障害のない人と対等に生きていける社会づくり』

- ①障害者へのエンパワメント
- ②社会啓発
- ③人工呼吸器ユーザーの地域生活支援

障害者には存在価値があるのか？

- ・津久井やまゆり園の事件を受けて
- ・尊厳死法制化の動きを受けて
- ・「死にたい」のは誰の意志？
- ・「自己決定」ってなに？

価値は「或る」ものではなく「創る」もの

屋久島の縄文杉や富士山は・・・

社会のセーフティネットとして

「価値」を「創れる」人間を育てるためには？

- 日本の教育は「規律」と「秩序」重視
→「規律」と「秩序」を保てない子は「排除」
→でも、例えば、「きちんと並ぶ」必要性って何！？
- 権利と義務は対のもの！？
→「権利は、義務を果たした人に与えられる」と明記する道徳本

今こそインクルーシブ教育の推進を！

共に「価値」を「創れる」社会に！